

## 令和6年度

## 子どもの成長を見取り評価に生かす小学校道徳科講座 実施要項

## 1 目的

道徳科の授業の充実を図るための評価を生かした実践的な研修を通して、指導力の向上を図る。

## 2 期 日 令和6年7月23日（火）

## 3 会 場 福島県教育センター（福島市瀬上町字五月田16）

## 4 日程・内容

時 間	内 容
9:30～9:50	受付・諸連絡 ※受付場所 第3棟 2階第2パソコン研修室
9:50～10:00	開 会 第2パソコン研修室
10:00～12:00	講義・演習「評価を生かした道徳科の授業づくり」Ⅱ
13:00～15:45	講義・演習「道徳科における評価の在り方」Ⅱ 宇都宮大学大学院 教授 和井内良樹
15:45～16:00	閉 会

※Ⅰ、Ⅱ等は、「校長及び教員としての資質の向上に関する指標【第2版】（改訂版）」で、該当する領域を示しています。

## 5 準備物等

## (1) 書籍及び資料等

- ふくしま道徳教育資料集 [補訂版] 第Ⅱ集 敬愛・つながる想い

平成27年11月 福島県教育委員会

- 「小学校学習指導要領（平成29年告示）解説 特別の教科 道徳編」

平成29年7月 文部科学省

※端末等にダウンロードしたデータで持参してもよい。

## (2) 事前課題

- 「評価を生かした道徳科の授業づくり」で使用する資料

ア 様式等

・様式、内容

学校名		担当学年	学年	氏 名	
○ 授業構想					
教材名・内容項目					
本時のねらい					
問題場面		・			
問題場面をふまえた教師の発問		・			
発問に対して予想される子どもの反応		・			
学習方法や学習形態の工夫等		・			

※A4判縦置き1枚とする。

※内容については、小学校1・2年「おむかえ」、小学校3・4年「がんばらやんばい」、小学校5・6年「わたしの誕生日」から、担当学年・校種に該当する教材を選び、授業構想を立てる。

## イ 提出方法

- ・ 7月9日（火）必着
- ・ Email で下記「8 問い合わせ先(2)研修内容について」へ送付  
※件名を「小専門道徳一課題」とし、本文には所属と氏名を入力する。  
※ファイル名を「道徳協議資料（学校名 氏名）」とする。  
※文字化け防止のため PDF 形式に変換した上で送付する。

### (3) その他

- 上履き
- 食費 400円（受付時に現金で納入）
  - ・ 昼食は教育センター内の食堂を利用する。
  - ・ 食物アレルギー等の諸事情や欠席等により昼食を不要とする場合  
※教育センターWebサイトの「各種様式」内のフォーム「食事キャンセル」により手続きする。  
【手続の期限】 食事のキャンセルを希望する研修講座期日の前週火曜日 16:00  
(8月19日～23日の研修は前々週火曜日 16:00)  
※手続期限を過ぎた場合は食費を納入する。

## 6 留意事項

- (1) やむを得ず欠席・遅刻・早退をするときは、所属長に連絡し、指示を受ける。
- (2) 橋梁工事に伴い、来所経路や駐車位置が令和3年度までと異なります。教育センターWebサイトの「駐車場案内図」で来所経路や駐車位置について事前に確認してください。なお、駐車場に限りがあるため、乗り合わせや公共交通機関の利用に御協力ください。
- (3) 所外から持参した端末は、教育センターのWi-Fiに接続できないので御注意ください。

## 7 研修講座受講後のアンケートについて

受講3か月後以降に、教育センターWebサイトの「各種様式」内のフォーム「研修講座受講後のアンケート」より研修の成果とその活用について回答してください。

## 8 問い合わせ先

- (1) 欠席等について（市町村立学校は、市町村教育委員会・教育事務所経由）  
福島県教育センター 総合企画チーム  
TEL 024-553-3193  
Email center-kikaku-gr@fcs.ed.jp
- (2) 研修内容について  
福島県教育センター 教員研修チーム 道徳科担当  
TEL 024-572-4183  
Email kyoin-kenshu-gr@fcs.ed.jp